

馬籠 たばこも足止めて J Tが喫煙所2ヵ所設置



馬籠集会所に設置された特大スタンド灰皿
＝中津川市馬籠

日本たばこ産業(J T)と中津川たばこ販売協同組合は、中津川市馬籠の旧中山道馬籠宿内の分煙を推進するため、市に喫煙設備を寄贈し、馬籠集会所と馬籠宿入り口下の駐車場の2ヵ所に特大スタンド灰皿を設置した。

馬籠観光協会青年部が歩

きたばこや、吸い殻のポイ捨て防止対策として市に指定喫煙所の整備を要望しており、市から相談を受けたJ Tと組合が整備した。特大スタンド灰皿のほか、景観に配慮したパーティションと喫煙ルールを周知する看板を設置した。

12日に市役所で目録の贈呈式があり、組合の井戸俊作理事長とJ T岐阜第二支店の竹内修支店長らが出席。竹内支店長は「たばこを吸う人、吸わない人が一緒に楽しくする社会にしていきたい」と話した。青山市長は「設備を頂き、大変ありがたい」と述べ、感謝状を贈った。

(青山和史)